



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月8日

上場会社名 株式会社 理経  
 コード番号 8226 URL <https://www.rikei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 猪坂 哲  
 (氏名) 長谷川 章詞  
 TEL 03-3345-2153

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,171	6.1	146		136		232	
2020年3月期第3四半期	6,756	1.2	251		257		256	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 256百万円 ( %) 2020年3月期第3四半期 254百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	15.37	
2020年3月期第3四半期	16.95	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,950	3,872	55.7
2020年3月期	7,500	4,174	55.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,872百万円 2020年3月期 4,174百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		3.00	3.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,933	3.3	51		50		134		8.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	15,514,721 株	2020年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	395,118 株	2020年3月期	395,078 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	15,119,623 株	2020年3月期3Q	15,119,643 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの社会経済活動において制約を受けるなかで、厳しい状況が続きました。

新規感染者数の急増を受け、2021年1月より首都圏および一部の地域を対象に再び緊急事態宣言が発出されるなど、先行きの不透明感はより一層高まってきている状況にあります。

このような環境下、当社グループは、2019年5月に公表いたしました中期経営計画に基づき、当社グループの基盤三事業につき、市場変化に合わせ、より柔軟に事業領域や組織の見直しを行うとともに、新たな事業領域の確立や、相乗効果が見込まれる他社とのビジネス連携・資本提携・M&A等を推進していくことで収益の更なる拡大を目指しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は71億7千1百万円（前年同期比6.1%増）となりました。損益面では、営業損失は1億4千6百万円（前年同期は2億5千1百万円の営業損失）、経常損失は1億3千6百万円（前年同期は2億5千7百万円の経常損失）、繰延税金資産の回収可能性について見直しを行い、繰延税金資産の一部取り崩しを行った結果、法人税等調整額△6千1百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億3千2百万円（前年同期は2億5千6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

システムソリューションにおきましては、総務省向けシステム更新の大型案件の減少により、売上高は25億6千5百万円（前年同期比16.3%減）、営業損失は7千3百万円（前年同期は8千1百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、伝送配信システムが低調で、売上高は5億5千7百万円（前年同期比18.4%減）、営業損失は1億7千4百万円（前年同期は1億2千6百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、子会社エアロパートナーズにおいて防衛省向け案件が好調で、売上高は40億4千8百万円（前年同期比34.5%増）、営業利益は1億1百万円（前年同期は4千3百万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は61億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億2千5百万円減少いたしました。これは主に、商品及び製品3億2千3百万円増加しましたが、現金及び預金1千6百万円、受取手形及び売掛金8億3千8百万円、前渡金3千3百万円が減少したことによりです。

固定資産は7億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千4百万円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産のその他で6千8百万円増加しましたが、のれんの償却2千1百万円、繰延税金資産の一部取り崩しによる5千3百万円が減少したことによりです。

この結果、総資産は69億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ5億4千9百万円減少いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の合計は27億8千万円、前連結会計年度末に比べ2億4千2百万円減少となりました。これは主に、短期借入金1億7千6百万円、前受金7千3百万円が増加しましたが、支払手形及び買掛金2億9千4百万円、未払法人税等1千3百万円、その他1億8千3百万円が減少したことによりです。

固定負債は2億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少となりました。これは主に、退職給付に係る負債が減少したことによりです。

この結果、負債合計は30億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4千7百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は38億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億2百万円減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失2億3千2百万円と配当金の支払4千5百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2020年11月9日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,156,529	3,139,757
受取手形及び売掛金	2,647,755	1,809,478
商品及び製品	175,304	498,849
前渡金	602,331	569,186
その他	97,430	134,717
貸倒引当金	△2,671	△367
流動資産合計	6,676,679	6,151,623
固定資産		
有形固定資産	405,494	389,579
無形固定資産		
のれん	74,910	53,792
その他	14,236	11,946
無形固定資産合計	89,147	65,739
投資その他の資産		
投資有価証券	31,619	31,624
繰延税金資産	58,343	4,697
その他	239,135	307,681
投資その他の資産合計	329,098	344,004
固定資産合計	823,740	799,322
資産合計	7,500,420	6,950,945
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,018,663	723,671
短期借入金	571,000	747,000
未払法人税等	48,001	34,716
前受金	999,670	1,073,075
その他	385,526	201,880
流動負債合計	3,022,862	2,780,344
固定負債		
退職給付に係る負債	219,408	215,503
役員退職慰労引当金	45,416	47,554
その他	38,320	35,203
固定負債合計	303,146	298,261
負債合計	3,326,008	3,078,605
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	295,258	17,540
自己株式	△112,279	△112,286
株主資本合計	4,224,939	3,947,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△80	△75
繰延ヘッジ損益	5,567	△9,910
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△55,930	△64,177
退職給付に係る調整累計額	11,528	10,903
その他の包括利益累計額合計	△50,528	△74,873
純資産合計	4,174,411	3,872,340
負債純資産合計	7,500,420	6,950,945

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,756,533	7,171,224
売上原価	5,399,096	5,819,238
売上総利益	1,357,436	1,351,986
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	794,778	754,298
退職給付費用	25,105	22,338
役員退職慰労引当金繰入額	2,137	2,137
その他	787,195	719,756
販売費及び一般管理費合計	1,609,216	1,498,530
営業損失(△)	△251,780	△146,544
営業外収益		
受取利息	199	29
受取配当金	186	12
受取賃貸料	1,687	1,904
受取保険金	—	2,581
補助金収入	—	8,878
貸倒引当金戻入額	—	2,271
為替差益	—	119
その他	2,304	1,747
営業外収益合計	4,377	17,545
営業外費用		
支払利息	1,832	3,060
支払手数料	4,276	4,294
為替差損	3,185	—
その他	1,053	223
営業外費用合計	10,348	7,578
経常損失(△)	△257,751	△136,577
特別利益		
固定資産売却益	—	99
投資有価証券売却益	—	400
会員権売却益	36,712	—
特別利益合計	36,712	500
特別損失		
固定資産除却損	—	128
特別損失合計	—	128
税金等調整前四半期純損失(△)	△221,038	△136,205
法人税、住民税及び事業税	11,509	34,715
法人税等調整額	23,751	61,439
法人税等合計	35,261	96,154
四半期純損失(△)	△256,299	△232,359
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△256,299	△232,359

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△256,299	△232,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	5
繰延ヘッジ損益	1,938	△15,478
為替換算調整勘定	△786	△8,247
退職給付に係る調整額	430	△624
その他の包括利益合計	1,593	△24,344
四半期包括利益	△254,706	△256,704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△254,706	△256,704
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

将来計画で予定していました受注案件の精査を実施しました。この結果、将来計画に修正が発生したため、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩したことに伴い、当第3四半期連結累計期間において法人税等調整額を61,439千円計上しています。

なお、新型コロナウイルス感染症による将来計画への影響は限定的であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリューション	ネットワークソリューション	電子部品及び機器			
売上高						
外部顧客への売上高	3,063,227	683,519	3,009,786	6,756,533	—	6,756,533
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,716	15,974	—	24,691	△24,691	—
計	3,071,944	699,494	3,009,786	6,781,224	△24,691	6,756,533
セグメント損失(△)	△81,520	△126,476	△43,782	△251,780	—	△251,780

(注) セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリューション	ネットワークソリューション	電子部品及び機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,565,195	557,599	4,048,430	7,171,224	—	7,171,224
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,340	9,984	—	11,324	△11,324	—
計	2,566,535	567,583	4,048,430	7,182,549	△11,324	7,171,224
セグメント利益又は損失(△)	△73,116	△174,684	101,256	△146,544	—	△146,544

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織変更に伴い、「電子部品及び機器事業」に属していた事業の一部を「システムソリューション事業」に移管しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。